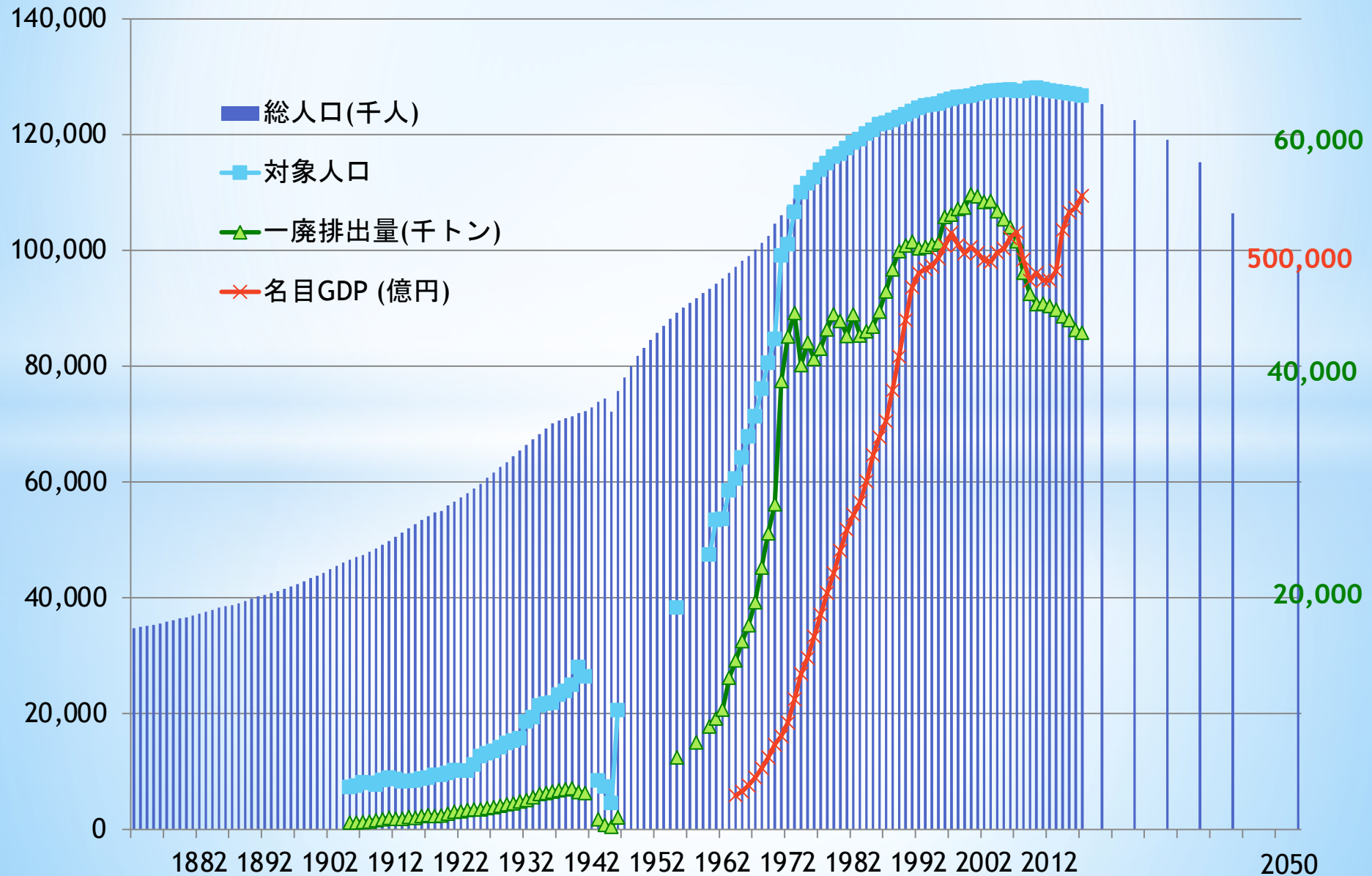


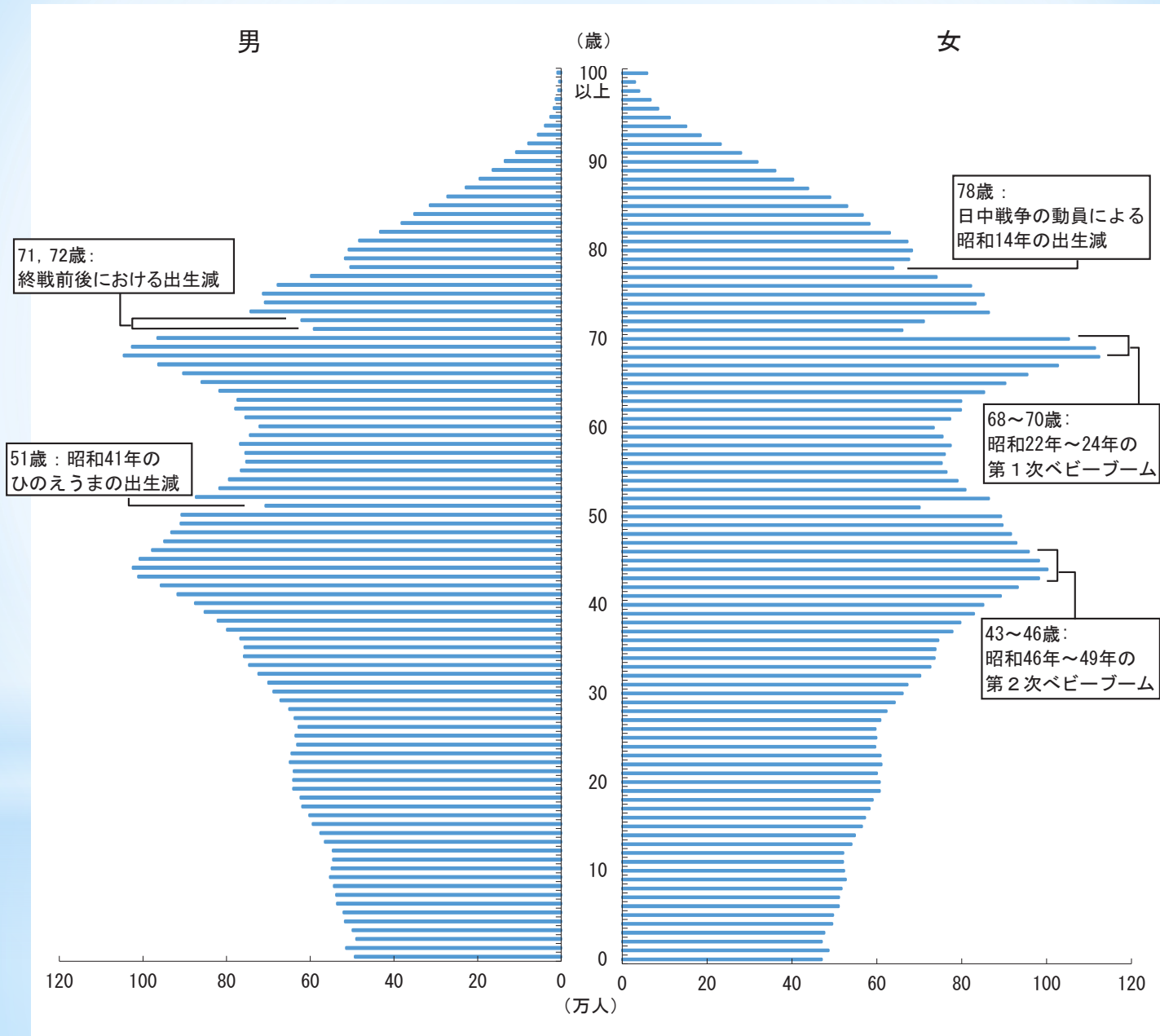
2019行政研究部会

1. 高齢化に伴う収集現場の変化
2. 民間委託の進展と行政の役割
3. 外国人労働者の増加をどう捉えるか

人口、（自治体収集）廃棄物量、GDP



3 我が国の人口ピラミッド（平成29年10月1日現在）

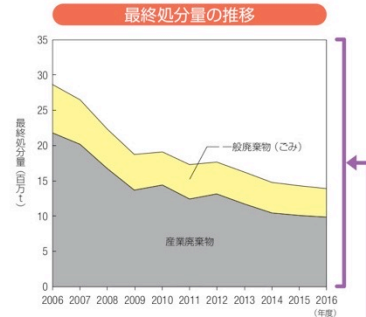
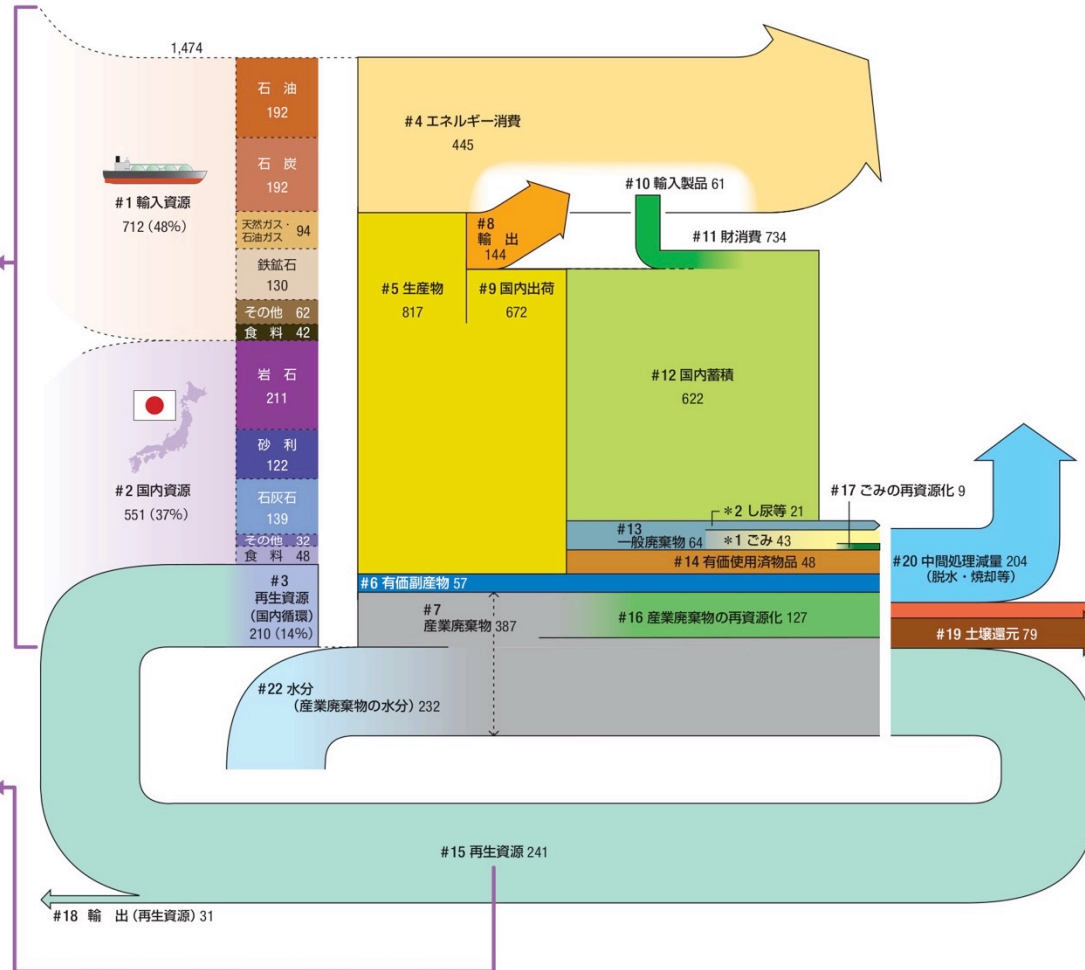
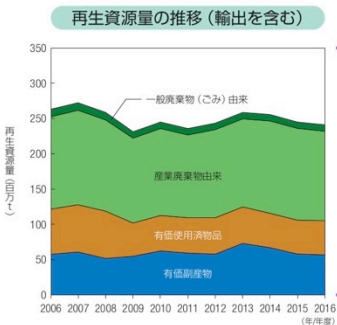
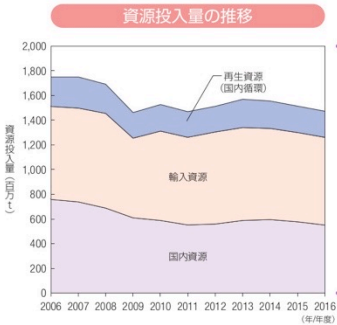


1 日本のマテリアルバランス 2016

1 日本のマテリアルバランス 2016

作成：一般社団法人産業環境管理協会 資源・リサイクル促進センター

単位：百万t

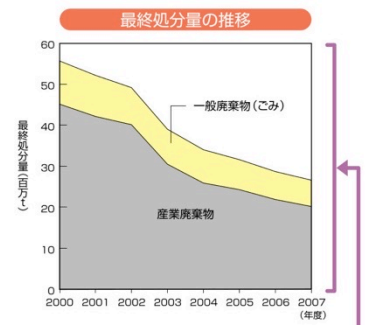
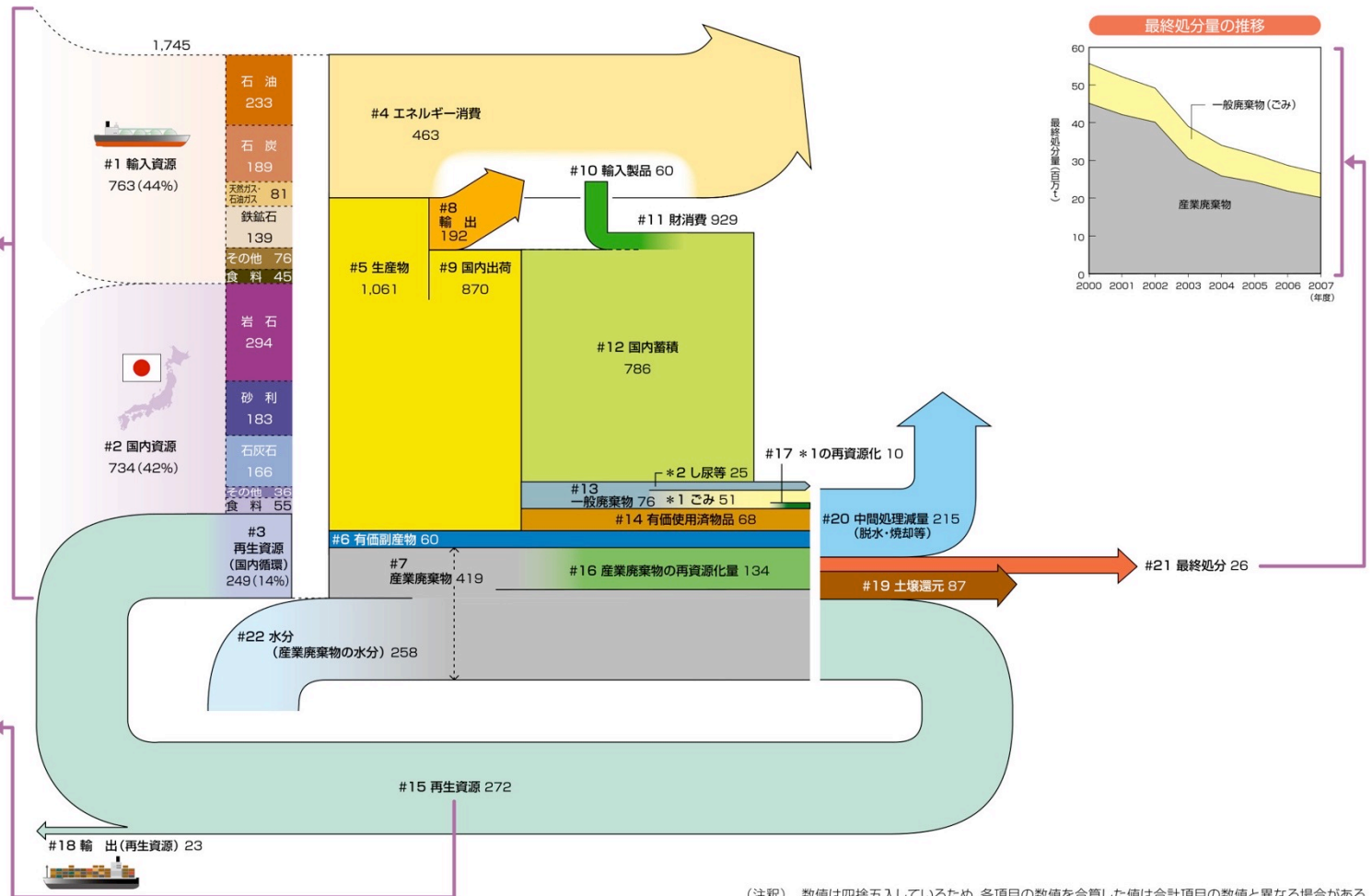
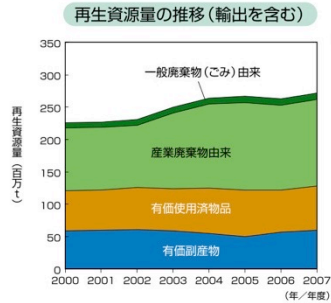
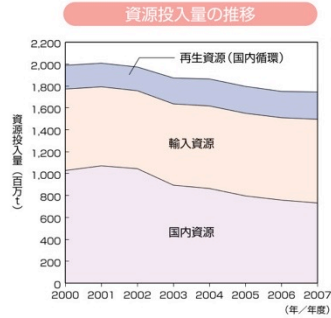


注 釈
 ◇各項目番号(例：#1、#2等)は後述の「日本のマテリアルバランス2016 詳細と出典、定義等」の項目番号に対応している。

日本のマテリアルバランス 2007

単位：百万 t

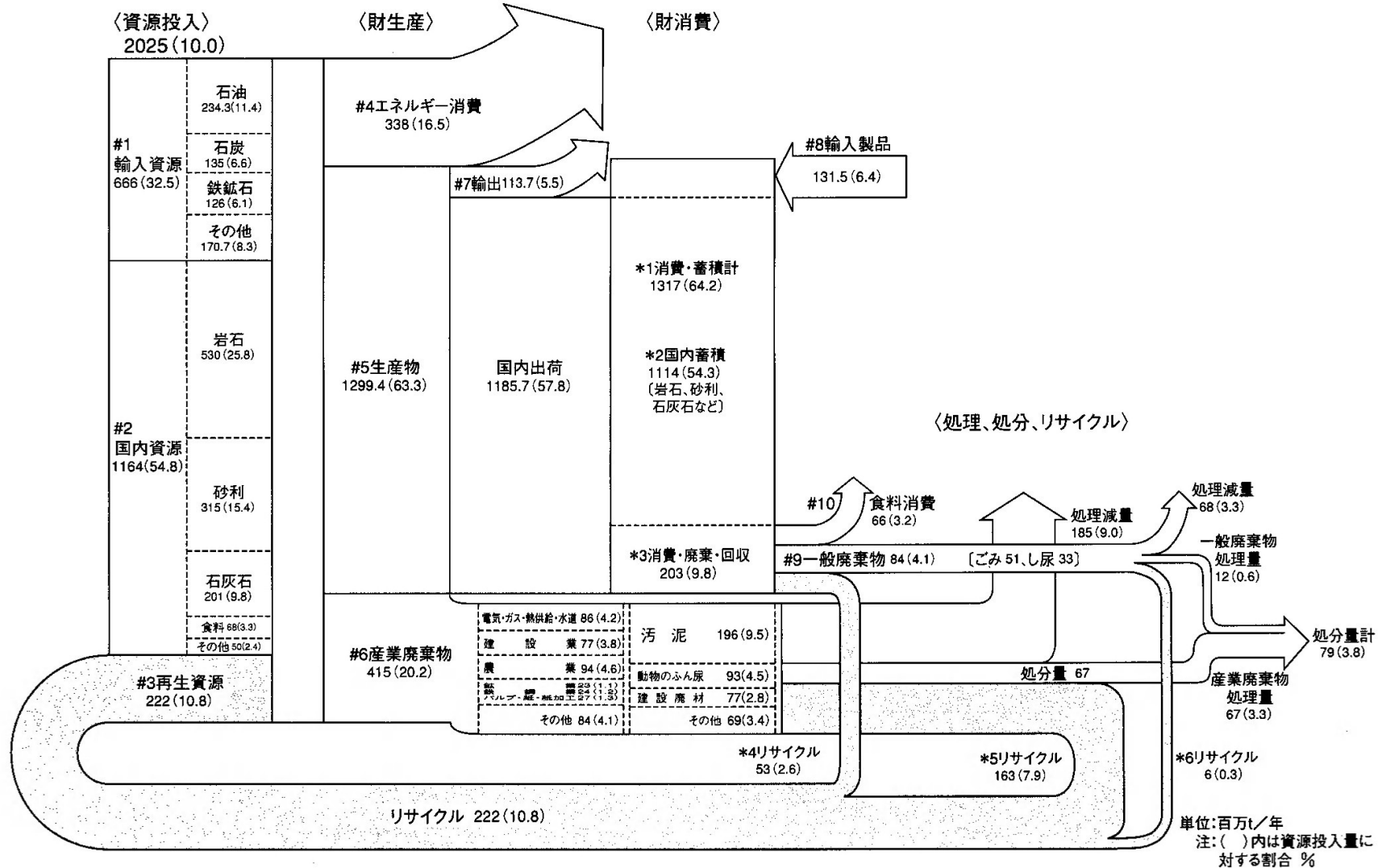
作成：(財)クリーン・ジャパン・センター



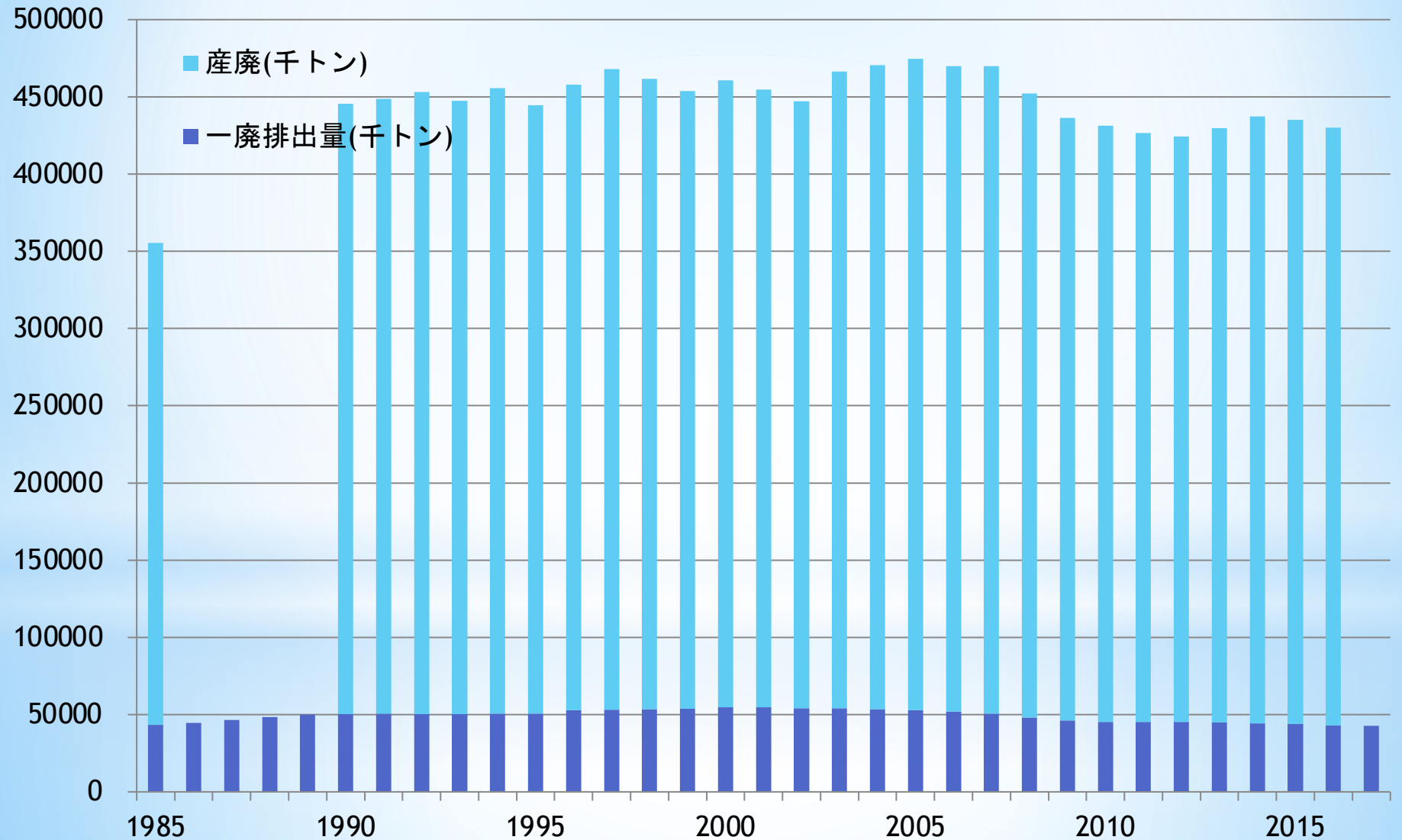
(注釈) 数値は四捨五入しているため、各項目の数値を合算した値は合計項目の数値と異なる場合がある。

日本のマテリアルバランス (1997)

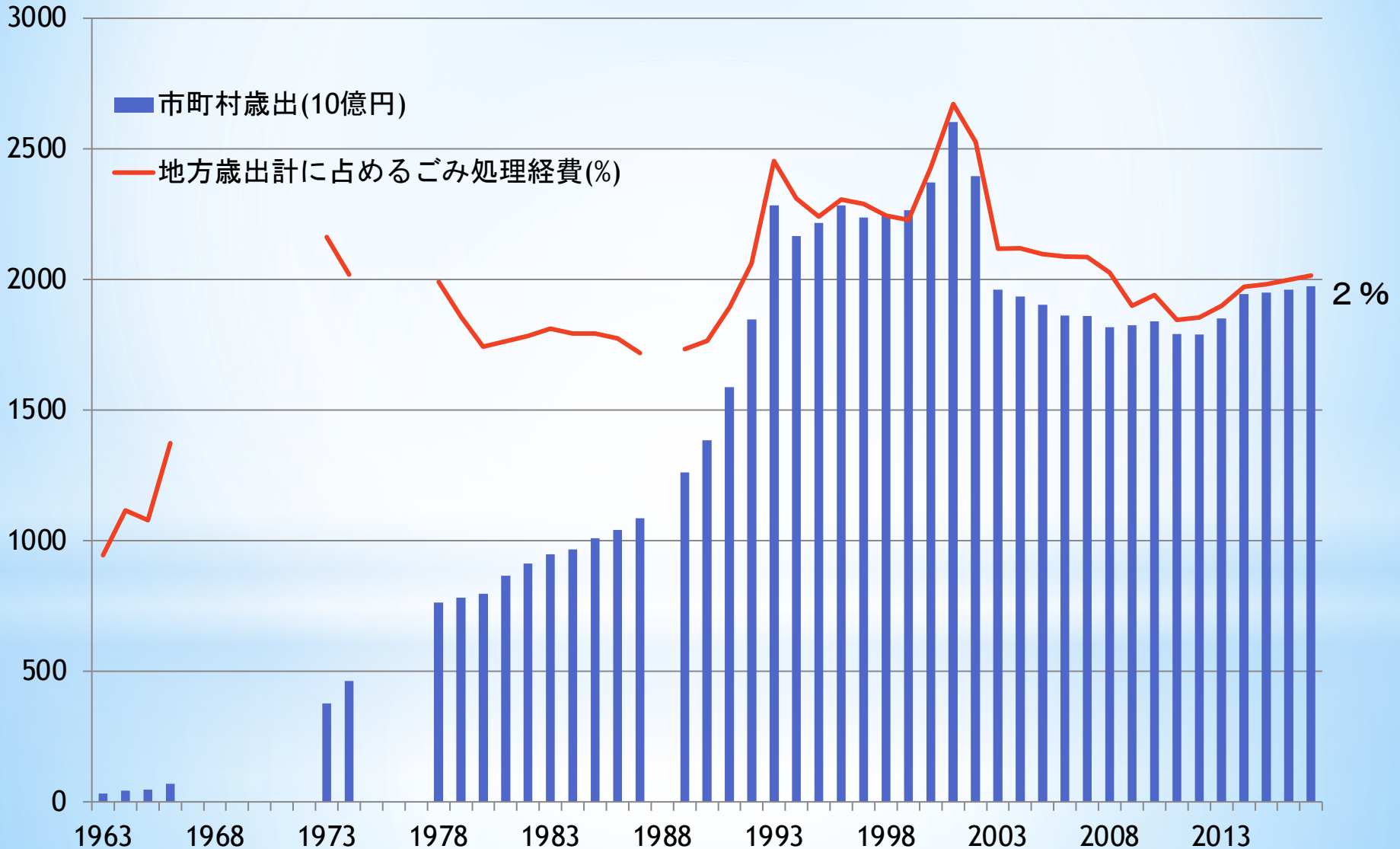
(財)クリーン・ジャパン・センター
2000年10月作成



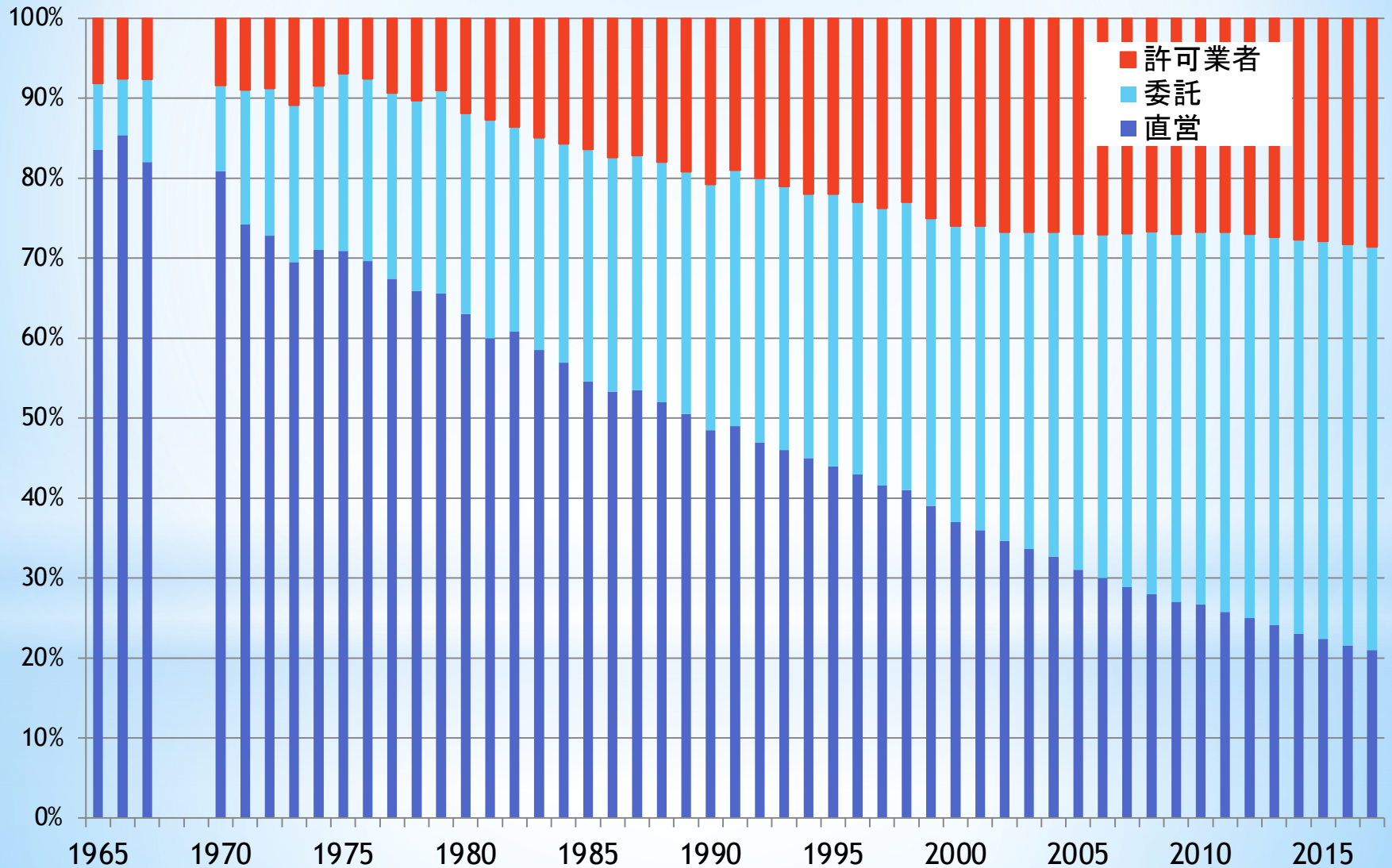
一廃十産廃の推移



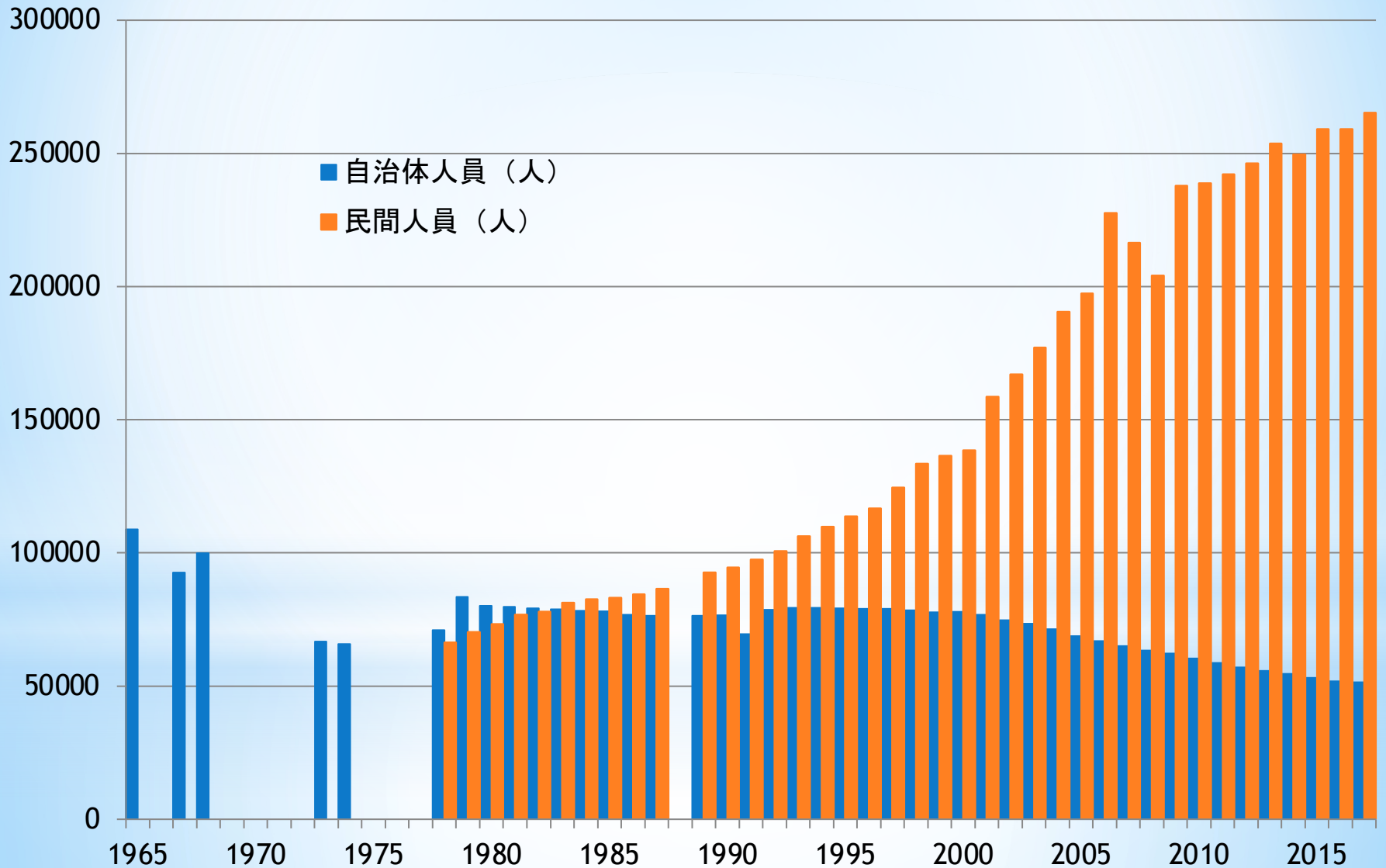
ごみ処理経費と地方自治体歳出計に占める割合



形態別に見た収集量の割合



ごみ処理関係従事人数



外国人雇用状況の届出状況

